確認問題
128

構文・英文和訳 CHECK TEST

名詞構文・無生物主語の自然な和訳30 確認問題集

名詞構文・無生物主語の確認問題34問。訳の選択・空所・書きかえ・並べかえ・和訳で、「文に戻す」変換を体で覚える。

元のチートシートへ

月　日　名前　／34問

表で解いて、裏で答え合わせ。まちがえた所は元のシートへ。

◆ Ⅰ 英文の訳として最も適切なものを選べ

1 The discovery of penicillin by Alexander Fleming saved millions of lives.

a フレミングがペニシリンを発見したことで、何百万もの人の命が救われた
b 何百万もの人の命を救うため、フレミングはペニシリンを発見しようとした
c フレミングはペニシリンによって何百万もの命を救われた
d ペニシリンがフレミングを発見し、何百万もの人の命を救った

2 Her reluctance to speak at the meeting surprised her colleagues.

a 会議で発言するのに同僚たちが消極的だったので、彼女は驚いた
b 彼女は、会議で発言しなかった同僚たちに驚いた
c 彼女が会議で発言したがらなかったので、同僚たちは驚いた
d 彼女が会議で渋々発言したので、同僚たちは驚いた

3 A short bus ride took us to the old castle.

a 少しバスに乗ると、古い城に着いた
b 古い城へ行くバスは本数が少なかった
c 古い城まではバスでは行けなかった
d 短いバスが私たちを古い城から連れ去った

4 The sight of the doctor made the little boy cry.

a その男の子は、医者が泣くのを見た
b 医者は男の子が泣くのを見ていた
c 医者を見て、その男の子は泣き出した
d その男の子が泣いたのは、医者に見られたからだ

5 Recent research suggests that a short nap can improve memory.

a 最近の研究は、短い昼寝で記憶力を高めるよう提案している
b 最近の研究で、短い昼寝が必ず記憶力を高めることが証明された
c 最近の研究によると、短い昼寝には記憶力を高める効果があるらしい
d 最近の研究によると、記憶力の高い人は短い昼寝をするらしい

6 The 2020s have seen a sharp increase in remote work.

a 2020年代に入って、リモートワークが急激に増えている
b 2020年代の人々は、リモートワークの増加を目撃しただけだ
c リモートワークが急増したのは、2020年代より前だ
d 2020年代になって、リモートワークが鋭く批判されている

7 His inability to make decisions cost him the promotion.

a 彼が昇進できたのは、決断を急がなかったからだ
b 彼は決断を下せなかったせいで、昇進を逃した
c 昇進のために、彼は決断力を高める費用を払った
d 彼は昇進したせいで、決断できなくなった

8 A lack of exercise can lead to serious health problems.

a 運動が足りないと、深刻な健康問題を招くことがある
b 運動をしすぎると、深刻な健康問題を招くことがある
c 健康問題が深刻でも、運動が足りないことはない
d 深刻な健康問題があると、運動ができなくなることがある

◆ Ⅱ 空所に入る最も適切なものを選べ

9 Her failure ＿＿ the deadline cost the team the contract.

a to meet　b for meeting　c meeting　d of meeting

10 The heavy traffic kept us ＿＿ arriving on time.

a to　b for　c off　d from

11 The new treatment will enable patients ＿＿ home much sooner.

a from going　b to go　c go　d going

12 What ＿＿ you decide to study abroad?

a forced　b caused　c got　d made

13 The accident deprived her ＿＿ the use of her left hand.

a of　b with　c off　d from

14 The news of his success ＿＿ his parents very happy.

a gave　b caused　c made　d let

15 The ＿＿ of rain this summer forced farmers to water their fields every day.

a amount　b lack　c increase　d rise

◆ Ⅲ ほぼ同じ意味になるように空所に適語を1語ずつ入れよ

16 Because he arrived late, everyone had to wait. = His late ＿＿ kept everyone waiting.

17 We couldn't go out because it snowed heavily. = The heavy snow ＿＿ us from going out.

18 If you take this train, you will get to the airport in an hour. = This train will ＿＿ you to the airport in an hour.

19 When I see this picture, I remember my grandmother. = This picture ＿＿ me of my grandmother.

20 Why did you change your mind? = What ＿＿ you change your mind?

21 He refused to help us, which disappointed us. = His ＿＿＿ to help us disappointed us.

22 Many new cafés have opened in this town in the last ten years. = The last ten years have ＿＿＿ many new cafés open in this town.

◆ Ⅳ 日本語に合うように( )内の語句を並べかえよ

23 少し休めば気分がよくなるでしょう。A (better / feel / little / make / rest / will / you).

24 彼が突然辞任したことで、会社は大混乱に陥った。His (company / resignation / sudden / the / threw) into chaos.

25 その本を読んで、私は環境問題に関心を持つようになった。The book (become / in / interested / led / me / to) environmental issues.

26 このアプリを使えば、買い物の時間がかなり節約できる。This app (a lot of / on / saves / time / you) shopping.

27 彼女の顔を見て、何かいいことがあったのだとわかった。Her face (good / had / me / something / told) happened.

◆ Ⅴ 次の英文を自然な日本語に訳せ

28 The mere mention of his name made her angry.

29 The school's decision to ban smartphones in class led to a heated debate among parents.

30 The availability of online courses has made it possible for people in rural areas to study at university level.

31 His careful study of the data revealed a serious error.

32 The heavy workload left her no time for her hobbies.

33 The absence of clear rules caused confusion among the staff.

34 A glance at the map will show you how far the village is from the station.

解答・解説 名詞構文・無生物主語の自然な和訳30

1 **a　フレミングがペニシリンを発見したことで、何百万もの人の命が救われた**
他動詞から来た discovery の of は目的語、by A が主語。「A が～を発見したこと」と文に戻し、saved を「～で救われた」と因果でつなぐ。→ シートの『目的格の of』

2 **c　彼女が会議で発言したがらなかったので、同僚たちは驚いた**
reluctance to V＝～したがらないこと（＝be reluctant to V）。所有格 her が主語。「渋々発言した」は実際に発言したことになり誤り。

3 **a　少しバスに乗ると、古い城に着いた**
手段・時間が主語の take O to ～＝S すれば～に着く。主語を条件「～すると」に、目的語 us を主語に立てる。short は ride を修飾＝「少し乗る」。

4 **c　医者を見て、その男の子は泣き出した**
the sight of A＝A を見ること。見たのは男の子。物が主語の make O V は「S で O は V する」と O の動作として訳す。見る・見られるの向きを逆にした選択肢がひっかけ。

5 **c　最近の研究によると、短い昼寝には記憶力を高める効果があるらしい**
研究が主語の suggest that＝「S によると～らしい」。that 節を伴う suggest は「示唆する」で、提案ではない。「証明された」は確信度を強めすぎ。

6 **a　2020年代に入って、リモートワークが急激に増えている**
時代が主語の see＝「～には…があった[起きた]」。an increase in A＝A が増えること、sharp は副詞「急激に」に。現在完了なので「増えている」。

7 **b　彼は決断を下せなかったせいで、昇進を逃した**
inability to V＝～できないこと。cost A B＝S のせいで A は B を失う。因果の向き（決断できない→昇進を逃す）を逆にした選択肢に注意。

8 **a　運動が足りないと、深刻な健康問題を招くことがある**
lack of A＝A が足りないこと。lead to は結果を後ろに置いて訳し下ろす。can は「～することがある」。原因と結果を入れかえた選択肢は和訳・内容一致の定番の罠。

9 **a　to meet**
failure to V＝～しないこと（＝fail to V）。動詞 fail の語法を名詞が引き継ぐので to V。訳は「彼女が締め切りを守らなかったせいで」。

10 **d　from**
keep O from -ing＝S のせいで O は～できない。from は「～から引き離す」。訳は「ひどい渋滞のせいで、私たちは時間どおりに着けなかった」。

11 **b　to go**
enable O to V＝S のおかげで O は～できる。from going は prevent・keep の形で、意味が逆になる。

12 **d　made**
What made you V?＝どうして～したの？　make O＋原形。caused・got・forced はどれも O の後に to V が必要なので、decide の原形とは合わない。

13 **a　of**
deprive A of B＝A から B を奪う。無生物主語なので「その事故で彼女は左手が使えなくなった」と人を主語にして訳す。rob A of B も同じ形。

14 **c　made**
make O C＝S で O は C になる。訳は「彼が成功したという知らせを聞いて、両親はとても喜んだ」。let・cause は O の後に形容詞をとらない。

15 **b　lack**
毎日水をまかざるをえない＝雨が足りない。lack of A＝A が足りないこと。force O to V は「やむなく～した」と訳す。

16 **arrival**
he arrived late → his late arrival。動詞は名詞に、副詞 late は形容詞に。keep O -ing＝O をずっと～させておく。

17 **kept／prevented／stopped**
keep [prevent／stop] O from -ing＝S のせいで O は～できない。副詞 heavily が形容詞 heavy に変わっている点にも注目。

18 **take／get**
手段が主語の take [get] O to ～＝S を使えば～に着く。和訳では逆に、主語を「この電車に乗れば」と条件に戻す。

19 **reminds**
remind A of B＝S を見る[聞く]と A は B を思い出す。主語が三人称単数・現在なので reminds と s を忘れない。

20 **made**
What made you V?＝どうして～したの？　make O＋原形。過去の話なので made。

21 **refusal**
refuse to V → refusal to V（～するのを拒むこと）。所有格 his が意味上の主語。

22 **seen**
時代・期間が主語の see＝～には…があった。see O＋原形（open）。have があるので過去分詞 seen。

23 **A little rest will make you feel better.**
無生物主語 A little rest＋make O V。主語を条件「少し休めば」に訳す型を英文側から組み立てる。

24 **His sudden resignation threw the company into chaos.**
he resigned suddenly を名詞構文 his sudden resignation にした形。副詞 suddenly→形容詞 sudden の対応を確認。

25 **The book led me to become interested in environmental issues.**
lead O to V＝S がきっかけで O は～するようになった。be [become] interested in の in を忘れない。

26 **This app saves you a lot of time on shopping.**
save A B＝S で A は B を省ける。目的語が2つ（you と a lot of time）。spend time on ～ と同じく on で対象を示す。

27 **Her face told me something good had happened.**
顔・表情が主語の tell＝～を見ると…とわかる。something good の語順（-thing＋形容詞）と、told より前なので had happened に注意。

28 **彼の名前を口にするだけで、彼女は腹を立てた。**
採点ポイント：the mention of A＝A を口にすること／mere＝「～だけで」／物が主語の make O C は「S で O は C になる」と O を主語に。

29 **学校が授業中のスマートフォンの使用を禁止すると決めたことで、保護者の間で激しい議論が起きた。**
採点ポイント：所有格 the school's を主語、decision to V を「～すると決めたこと」と述語に／lead to を「～で…が起きた」と訳し下ろす。

30 **オンライン講座が受けられるようになったことで、地方に住む人も大学レベルの勉強ができるようになった。**
採点ポイント：形容詞から来た availability を「～が利用できる」と述語に戻す／make it possible for A to V＝A が～できるようになる。

31 **彼がデータを注意深く調べたことで、重大な誤りが明らかになった。**
採点ポイント：his＝主語、study＝動詞「調べる」、of the data＝目的語、careful＝副詞「注意深く」／reveal は「〜が明らかになる」と自動詞的に訳すと自然。

32 **仕事が多すぎて、彼女には趣味に使う時間がまったくなかった。**
採点ポイント：leave A B＝S で A には B が残る／no time を「時間がまったくない」と否定で訳す／主語を原因「〜で・〜のせいで」に。

33 **はっきりした規則がなかったため、職員の間で混乱が起きた。**
採点ポイント：absence of A＝A がないこと（人なら「いないこと」）／cause を「〜のため…が生じた」と因果でつなぐ。

34 **地図をちょっと見れば、その村が駅からどれほど離れているかがわかる。**
採点ポイント：a glance at A＝A をちらっと見ること→主語を条件「〜すれば」に／show you 〜 は「〜がわかる」と人を主語に／how far の間接疑問。

もっと無料で学ぶなら
原田英語.com
究極の英単語帳（PDF印刷）・共テ単 キョウテタン・共通テスト満点チートシート・英文法大全・英作文超絶採点くん・時事英語ナビ…
受験に役立つ無料の英語アプリと、約2,800本の記事。
原田英語.com
ほかのチートシート
（全439本・無料）